
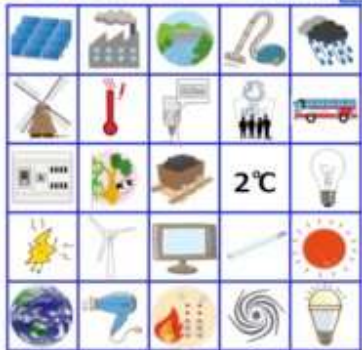


[okazaki\_98]

活動タイトル	南線小学校・総合学習「エネルギーはどこから」(2017年度)①
実施日	2017年11月27日
場所	石狩市南線小学校(石狩市)
対象数	148人(小学6年生)、6人(先生・市役所職員)
内容	<p>総合学習「私の暮らしに大切なもの～エネルギーはどこから～」の5コマ目として実施。 「CO<sub>2</sub>と地球温暖化について」というタイトルで、「発電方法の中には、化石燃料を消費し、CO<sub>2</sub>を出すものがあることを理解し、それが地球温暖化につながるということがわかる」というねらいに沿った内容とし、事前の先生との打ち合わせから、「電気と自分たちの暮らしにも視野が広がる」ような簡単な電力測定を、所属するNPO法人北海道グリーンファンドの協力を得て、組み込みました。</p> <p>配布資料として、昨年も実施したビンゴ形式のワークシートに、測定した電力量の記録用紙を付け足したものを用意しました。児童たちは、前の授業で風車見学をしていたので、導入として風車の歴史や発電の仕組みを伝え、いろいろな発電の種類につなげ、途中クイズも盛り込みながら、温暖化の話へと展開していきました。今年の児童は、のりがよく、ビンゴ形式に熱中しすぎて、「リーチだ」「もうすぐビンゴ」などなどお友だちとの話に気が向いてしまって、先生に注意されてしまうという一幕も。</p> <p>その後、用意した身近な家電(白熱電球、LED電球、ドライヤー、掃除機)と、学校にあるテレビと蛍光灯についての消費電力の測定を、グリーンファンドのスタッフに手伝ってもらって行いました。最初に、多い順を予想してもらった後、わっとチェッカーを使って測定し、学校にある書画カメラを使って、測定結果をモニターに映し出しました。</p> <p>予想通りだった児童、予想と違った児童、いろいろでした。電力測定は、とても有効なツールなのですが、一斉授業だとどうしても自分ごと感が薄くなるので、そこをどう解消するかが課題です。</p>
実施写真等	

CO<sub>2</sub>と地球温暖化について

+ビンゴの数



+新しく知ったことがあれば書いておこう！

+調べてみたいと思ったことがあれば書いておこう！

